

平成26年4月30日

三重県議会議長 山 本 勝 様

氏 名 小 野 欽 市



25年度政務活動費に係る収支報告について

三重県政務活動費の交付に関する条例第11条第1項（第3項）の規定により、別紙のとおり25年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成25年度政務活動費収支報告書（個人分）

氏名 小野 欽市

1 収入
政務活動費 ¥2,160,000円

(単位：円)

2 支出

項 目	支出額	内 訳	備 考
調査研究費	¥987,859	旅費 ¥853,720	
		需用費 ¥4,139	
		委託料 ¥0	
		負担金 ¥130,000	
		その他 ¥0	
研修費	¥0	旅費 ¥0	
		報償費 ¥0	
		需用費 ¥0	
		使用料 ¥0	
		負担金 ¥0	
		その他 ¥0	
広聴広報費	¥583,758	旅費 ¥0	
		需用費 ¥583,758	
		通信運搬費 ¥0	
		その他 ¥0	
要請陳情等活動費	¥0	旅費 ¥0	
		需用費 ¥0	
		その他 ¥0	
会議費	¥0	旅費 ¥0	
		需用費 ¥0	
		使用料 ¥0	
		その他 ¥0	
資料作成費	¥0	需用費 ¥0	
		手数料 ¥0	
		その他 ¥0	
資料購入費	¥0	図書購入費 ¥0	
		その他資料購入費 ¥0	
事務所費	¥420,000	賃借料 ¥420,000	
		管理運営費 ¥0	
		その他 ¥0	
事務費	¥0	需用費 ¥0	
		通信運搬費 ¥0	
		その他 ¥0	
人件費	¥175,950	人件費 ¥175,950	
合 計	¥2,167,567		

3 残余

¥-7,567円

22900002

25年度政務活動費の実施概要報告書（個人）

議員名	三重県議会議員 小野 欽市
政務活動費の主な内容、成果	
平成25年度三重県議会自民みらい会派の政策担当者に就任し、1年間通じて各会派間での意見書や、陳情の扱いについての調整を図った。この間政党の意見と議会としての考え方について、調整がかなり煩雑で時間を要する事柄が多く関係各位に多大なご協力をいただき進めることが出来た。 地域土木対策 今年度は、平成24年秋台風被害による河川堤防・河川河床掘削等の要望が多くあり、三重県津建設事務所を中心に安濃川・雲津川・田中川等の各地域の要望取りまとめと、改修計画までの行政との調整・実行に時間を費やした。結果、安濃川向井地区の堤防改修と、河床掘削は予算化が出来既に実行されており、田中川については、予算措置の中で調整し、河口浚渫と河床掘削が同時におこなわれている。 また、雲津川については、平成25年度国土交通省予算での着工が決まり、河川堤防の改修事業が完成するめどがついた。 ただ、安濃川上流の芸濃町河内地区の災害復旧工事については、土砂撤去だけではなく、道路補修にも時間が掛かることがあり、現在地区内での仮設道路建設に向けての自治会内調整が行われている。同時に農林省管轄の安濃ダム内土砂排出事業もあり、県道復旧とともに、上流域の河川堰の整備についても考え方をまとめる必要もあるため、今後も地域とともに、調整を図っていきたい。 更に、今年度11月には、津市北部地域堤防改修促進協議会を設立することが出来た。これは、現在実施されている「津市ふるさと海岸整備事業・賛崎・白塚・河芸線」の工事個所より北側の堤防の改修事業について一刻も早い事業実施に向けて運動を進める目的で約2年余り川崎二郎衆議院議員とともに検討してきた事業を、地域住民代表者（各地区自治会長・各漁業組合関係者等）を交えて促進協議会として立上げ、設立に至ったもの。南海トラフ地震による甚大な被害予想が言われる昨今この地域の脆弱な堤防を早く改修するための動きになった。 すでに今年度中に三重県から当該地区へボーリング調査のための予算が付けられ、また、平成26年度早々に国のボーリング調査予算もつけられて事業実施に向けた前進が見られる。 今後は、事業域内の漁業関連施設への県・市の予算獲得に向けて確実に進められるように調整を図りたい。	

22900003

国際関係

今年度は、昨年に引きつづきベトナム社会主義共和国との友好関係促進のために努力した。特に、6月4日には、三重県にフン駐日ベトナム大使をお迎えして、「三重県・ベトナム友好協会」を設立し私が会長に就任した。ベトナムと日本は本年国交樹立40周年を迎えた。ベトナム側は、日本からの経済・社会のすべての分野での協力を求めており、「三重県・ベトナム友好協会」としても三重県にとどまらずできるだけの協力をしながら、友好の火を大きく育てていく決意である。今年度は、ベトナム特にクアンニン省政府への訪問を2度行い、省政府からは鈴木三重県知事に対して正式な招聘状を受け取ってきた。

また、平成26年2月には自民・みらい会派から代表団5名でベトナム・ハノイを中心に日本の住友電設関連の企業も訪問するなど成果をあげた。

年明けにズンベトナム主席が来日されるのに合わせ、ベトナムと日本の共同声明を起草することについて、ベトナムからの依頼を受け、日本外務省副大臣フン・ベトナム大使の面談をセットし立ち会った。この面談により、共同声明の中身が決まり3月の来日の目的が大きく前進した。

また、9月にはロシア・ウラジオストクを訪問し現在のロシアが抱える課題と、日本とロシアの今後の関係について調査した。近くて遠い国ロシアではあるが、ロシアでは今日本語が盛んに学ばれており、日本への興味は非常に高いものがある。また、我が国の新潟・島根・北海道等各県知事はウラジオストクにトップセールスで訪問し、米・野菜・自動車産業・石油等についての商談も含めて交流をしている。国交正常化に向けた政府の働きかけもあり、今後は日本とロシアの交流も政治的な結びつきは難しさはあるが、経済的な真摯な交流を考え石油等の輸入先の分散化を図る必要もある。

社会福祉・障がい者対策

三重県における障がい者の雇用対策は、国内の雇用率で最低順位となり非常に対策が急がれる事態。岡山県では知事が先頭になって障がい者雇用の実を挙げるために各市町に担当者を配置し、期限を切って雇用の改善に努力している。三重県における取組には、知事が先頭で動けば改善できるという安易な判断でそれ以上の各市町へのアプローチが無きに等しい状態。雇用改善のために、如何に業務の分散を行い、適正配置を行うか真剣な検討と、1つ1つをこなす熱意が必要である。

平成27年度から従来の医療・社会福祉政策が大きく変化することについて、

今行政内部での検討が重ねられているが、特に、高齢者対策や少子化対策が変更されることについての国と県・市の考え方の開きが大きく今後心配される点でもある。三重県においては、さらに充実した政策の説明を各市町や、関係者に行う努力が求められている。

教育

教育については、基本的な学力の向上について三重県がどのような取り組みを行うのかが問われている。もうすでに何をやるかは明確になっているのを、ここ2年余り足踏みしている状況かと思う。知事は、三重県教育委員会にもっと強い意見を出して検討を進めることを求めるなど三重県の教育への態度は良いとは言えない。

三重県内における、公立小・中学校の学力偏差と学校内の指導の在り方の違いはなんなのか。非常に懸念される状態にある。これは、各地における公立学校教職員の対応の違い、考え方の違いが表れている。地域によって、文化的行事への取り組みが違って、子どもたちの悩みを聞き取る努力をしないで授業だけで終わってしまう学校があれば、また、子どもの成長を見ながら指導しようとする努力をする地域があったりバラバラの対応が許される三重県であっていいとは思えない。少なくとも、指導についての考え方は共有させていくべきと思う。このような点の是正については、今期の課題としてさらに調査していきたい。

このように、大変忙しい1年間であったが、課題も多く充実した1年とはいえないものであったが、さらに研鑽に努めていきたい。

調査研究費

22900006

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	ロシアウラジオストックにおける極東戦略（日本・韓国・中国）として 石油・LNGの精製積み出し拠点整備と観光戦略取組を調査					
日程 及び 行き先	平成 25 年 9 月 7 日 ～ 平成 25 年 9 月 10 日 ロシア・韓国 都・道・府・県 (郡) 仁川・ウラジオストック 市・町・村 (行き先の名称) ウラジオストック日本総領事館・No.51学校 他					
支出内訳	1 旅費					194,580 円
	(運賃等1	航空運賃（中部国際空港⇄ソウル⇄ウラジオストック）				88,000 円)
	(運賃等2	高速船（津⇄セントレア）				4,800 円)
	(運賃等3	貸切車両				37,000 円)
	(運賃等4					0 円)
	(運賃等5					0 円)
	(自家用車使用	30 円 × km =				0 円)
	(宿泊費	16,500 円 × 0 泊 =				0 円)
	(宿泊費1	17,200 円 × 3 泊 =				51,600 円)
	(宿泊費2	0 円 × 0 泊 =				0 円)
	(宿泊費3	0 円 × 0 泊 =				0 円)
	(政務雑費	3,000 円 × 2 日 =				6,000 円)
	(政務雑費1	0 円 × 0 日 =				0 円)
	(政務雑費2	0 円 × 0 日 =				0 円)
	(政務雑費3	0 円 × 0 日 =				0 円)
	(加減額1	空港税（中部国際空港）				2,500 円)
	(加減額2	空港税（ソウル・ウラジオストック）				4,680 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					25,000 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人 円 × 箇所 =				円)
	(その他1	C56潜水艦博物館・郷土博物館入場料)				5,000 円)
	(その他2	ロシアビザ代				12,000 円)
(その他3	通訳者現地ガイド費用				8,000 円)	

領収書No

22900007

領 収 証

小野 敏市 様

No. _____

★

¥233,980-

但し 分注外、消費税額として

H25年 8 月 8 日 上記正に領収いたしました



593954M

内訳

税抜
金額

消費税額等
(%)

TRAVE LABO

株式会社 トラベル

〒514-0016 津市乙部201

TEL. 059-221-7000 FAX. 059-225-9028



22900008

小野 欽市 様

059-225-9028 FAX

		担当者	
--	--	-----	--

年 月 日までご入金お願いします。
振込手数料はお客様のご負担でお願いします。
お振り込みは下記の取引銀行にお願いします。
百五銀行 本店 普通 971665

22900009

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小 野 欽 市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成25年9月7日～9月10日 ロシア ウラジオストック	
調 査 の 目 的	石油・LNGの精製積み出し拠点整備と観光戦略取組を調査	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成25年9月7日～9月10日 ◎ウラジオストックの日本総領事館を訪ね副総領事と懇談する。お忙しい時間にも関わらず、丁寧に懇談して頂いた内容は概ね次のようなものであった。 当地には、今日本人は約100名在留しそのほとんどが商社や自動車会社の関係者で占められている。ウラジオストックのロシア人は、ロシア国内のそれと同様に対日感情は悪くなくて、また、日本熱もある。また、この地には日本センターが設置されており、年間100組ほどのビジネスマッチングが行われている。 ロシアのプーチン大統領は、ウラジオストックを極東の一大拠点にしたいと考えており、ここから日本・韓国へのアプローチにも熱心である。また、日本の農業・医療・自動車関連産業に関心が高く、日本からは、三井物産を仲介してトヨタ・マツダが工場を立地し生産している。ウラジオストックの自動車はほぼ日本の中古車で占められている。 ウラジオストックは、資源の積出港としての能力が高く、2009年の「東シベリアー太平洋石油パイプライン（ESPO）」の全面稼働以降、同パイプライン終着点であるコジミノ港からの石油積み出しが始まった。2012年実績で総量1630万トンで、日本（30%）中国（25%）米国（18%）であり、将来的には5000万トンまで増加することが見込まれている。また、サハリン州の「SKV（サハリン・ハバロフスク・ウラジオストック）ガス・パイプライン」事業の一環としてLNGプラント建設や圧縮天然ガス（CNG）プロジェクトが計画されている。 現在はサハリンのLNGの60%は我が国に輸出されている。 観光面では、2012年に沿岸地方を訪問した外国人は約26万5千人（前年比221.9%増）でこれは2012年から中国人団体観光客へのビザ免除制度の影響で大幅に中国人が増加したものの。内訳は日本人は4千人、韓国人7千人、中国人24万5千人で今後も中国人観光客の増加が見込まれる。 金閣湾沿いの太平洋艦隊本部や前に保存されている潜水艦「S-56」を見学後、ウラジオストック駅の構内を見学した。ウラジオストックはシベリア鉄道の終着点となるところでもあり、多くの乗客や観	

22900010

光客がひっきりなしに往来している。ロシア沿海州は人口が194万人と減少傾向にあって、この先も増加は見込めない。

◎第51番学校にて日本語教育について視察

現在ウラジオストックでは日本語熱が高く、2012年ウラジオストックAPECの開催もあって益々日本語を学ぶ学生や一般人も増加している。中でも、第51番学校は小学校1年生から高校生までが一緒の校舎で学ぶ学校で日本語を特別教科として取り入れ、高校3年生の授業では、ひらがな・漢字での授業も行えるまでになっている。授業はほぼロシア語で進められるが、学生たちは日本語の習得が早く、毎年夏の修学旅行には大阪・東京へ研修に来ている。また卒業後は語学を生かした就職を希望する学生が多く金銭面の余裕があれば極東連邦大学に進み日本人教師が4人いる環境の中で、さらに日本語の勉強をしている学生も多い。

ウラジオストックの学校は、国の運営によるものではあるが、保護者の選択や、学生自身が語学によって日本語や英語、中国語を選択し小学校から時間をかけて学ぶことが出来る制度になっている。子供たちは午前中、午後と時間によって分かれて通学し学んでいる。学校には、昼食用の給食が準備されており、国の教育への熱意も感じられた。

(参考様式第2)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小野 鉄市
宿 泊 日	2019 ₂₅ 年 9月 7日から / 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

年 月 日

宿泊施設名 **Best Western Premier
INCHEON AIRPORT HOTEL** 印

- ※ 上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

(参考様式第2)

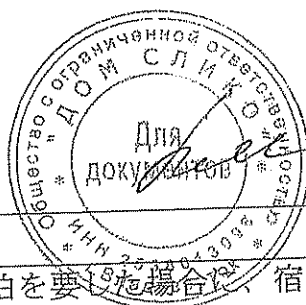
宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小 野 敏 市
宿 泊 日	2013年 9 月 8 日から 2 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2013年 8 月 10日

宿泊施設名



印

- ※ 上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	日越国交樹立40周年記念レセプション参加、意見交換					
日程 及び 行き先	平成 25 年 9 月 12 日 ~ 平成 25 年 9 月 13 日					
	東京	都・道・府・県	渋谷区	(郡)	市・町・村	
	(行き先の名称) ベトナム大使館					
支出内訳	1 旅費					54,740 円
	(運賃等1	近鉄 (津⇄名古屋)				3,700 円)
	(運賃等2	JR (名古屋⇄東京)				28,540 円)
	(運賃等3					0 円)
	(運賃等4					0 円)
	(運賃等5					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	km	=	0 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	1 泊	=	16,500 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	2 日	=	6,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
(その他1					0 円)	
(その他2					0 円)	
(その他3					0 円)	

領収書No

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小 野 欽 市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成25年9月12日～9月13日 ベトナム大使館	
調 査 の 目 的	日越国交樹立40周年記念レセプション参加	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成25年9月12日～9月13日 ◎12日夕刻から渋谷区のベトナム大使館で開催された、「日越国交樹立40周年記念レセプション」に招かれ参加した。 当日は、ベトナム社会主義共和国に由来のある関係者約400名余りが大使館の1階ホールに設置された特設の会場に集まり、フン駐日全権大使を中心に懇談した。日本の要人は鳩山元総理や、武部勉元自民党幹事長、山口公明党代表など多士が集まり、中央省庁からは農林省や外務省、防衛省の制服組などであった。 ミン一等書記官の話からすると、「案内を枠を広げて開催するように本国から指示があり、現場の混乱は考えてはいたものの大変である。」とのことであった。会場には入りきれない人が庭にあふれ、要人の挨拶も聞こえない人も多くいた。大使館周辺は、通路が狭いため周辺住民への配慮をせねばならないのが出来ずにいた。 来年度には、新しく大使館が建設される予定になっている。 三重県としては、東京事務所の代表が招かれるように手配をしなくてははいけない。	

(参考様式第2)

宿泊証明書

宿泊者氏名	小野 敏市
宿泊日	平成25年 9月 12日から / 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2013年 9月 13日

東京都港区高輪4-10-30
〒108-8611 TEL 03(3440)1111
FAX 03(3441)7092

品川プリンスホテル

宿泊施設名

<http://www.princehotels.co.jp/>



- ※ 上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	横浜市におけるLED照明を使った街路樹・防犯灯の設置、交換事業についての調査研究					
日程 及び 行き先	平成 25 年 10 月 16 日 ~ 平成 25 年 10 月 17 日 東京 都・道・府・県 港区 (郡) 市・町・村 (行き先の名称) 京急EXイン 品川駅前					
支出内訳	1 旅費 (運賃等1 近鉄(津⇄名古屋) 3,700 円) (運賃等2 JR(名古屋⇄東京) 28,540 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × km = 0 円) (宿泊費 16,500 円 × 1 泊 = 16,500 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)					51,740 円 3,700 円) 28,540 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円) 16,500 円) 3,000 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円) 0 円)

領収書No

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小 野 欽 市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成25年10月16日～10月17日 横浜市	
調 査 の 目 的	横浜市におけるLED照明を使った街路樹・防犯灯の設置、交換事業についての調査、研究	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成25年10月16日～10月17日 ◎16日夕方から東京に移動して企画会社の方と事前打ち合わせを行った。 ◎17日朝から「横浜市におけるLED照明を使った街路樹・防犯灯の設置、交換事業」についての調査研究を行った。 横浜市では、平成26年度から市内約10万本の街路樹・防犯灯をLED照明に切り替えるべく予算協議を行っており、その手法で行った場合の地元電気業者の仕事量が減少する恐れがあるのではないかと心配がある。 また、このような事業が始まると、全国各地域に普及していくことで行政側の補助金負担の軽減に繋がるとしても、地域の職人の仕事にひびくのを如何に防ぐかを考えるためにどのように進めていくのかを調査した。 やはりこの事業は人口30万人規模の自治体でなければ、業者の業務が減少してしまうため、中核市以上でなければ国の援助があったとしても難しいことになり、三重県内では、進捗させることは容易ではない。現状、三重県内でも、各市町では数を限定してLED照明に切り替えがなされているが、節電効果を考えて行っており急激な普及にはならないであろう。	

(参考様式第2)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小野 鉄市
宿 泊 日	28 年 10 月 16 日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

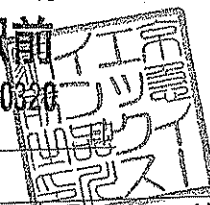
2013 年 10 月 17 日

〒108-0074 東京都港区高輪3-13-3 シナガワゲース内

京急EXイン 品川駅前

TEL03-5798-3969 FAX03-5798-0320

宿泊施設名



- ※ 上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	ベトナム大使館主催「ベトナムの夕べ」参加、面談					
日程 及び 行き先	平成 25 年 10 月 24 日 ~ 平成 25 年 10 月 25 日					
	東京	都・道・府・県	渋谷区	(郡)	市・町・村	
	(行き先の名称) 渋谷公会堂					
支出内訳	1 旅費					51,740 円
	(運賃等1	近鉄 (津⇄名古屋)				3,700 円)
	(運賃等2	JR (名古屋⇄東京)				28,540 円)
	(運賃等3					0 円)
	(運賃等4					0 円)
	(運賃等5					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	km	=	0 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	1 泊	=	16,500 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
(その他1					) 0 円)	
(その他2					) 0 円)	
(その他3					) 0 円)	

領収書No

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小 野 欽 市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成25年10月24日～10月25日 渋谷公会堂	
調 査 の 目 的	ベトナム大使館主催「ベトナムの夕べ」参加	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成25年10月24日～10月25日 ◎午後7時から、渋谷区公会堂において、日越国交樹立40周年記念「ベトナムの夕べ」が開催され、谷垣法務大臣、石原環境相などとともに、レセプションに参加した。会場には、日本在住のベトナム政府関係者も多くおり、また、日本各地のベトナム友好協会の関係者とも懇談した。谷垣大臣には、開会式典であいさつの後、しばらくお付き合いいただいていた。ベトナム側からは、この日に合わせ文化担当大臣も参加されていた。三重県からは、私が参加したのみで知事は不参加だった。 会は、ベトナムの民族音楽や、ファッション、ポピュラーの披露等がなされ、今のベトナムの現状を表現するものだったが、懐かしさを感じるのは、やはり発展に日本とベトナムの差があることが影響している。	

(参考様式第2)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小野 欽市
宿 泊 日	2013 年 10 月 24 日から 1 泊

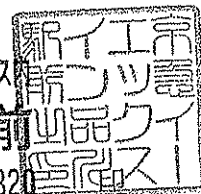
上記のとおり宿泊したことを証明します。

2013 年 10 月 24 日

〒108-0074 東京都港区高輪3-13-3 シナガワゲース

京急EXイン 品川駅前

宿泊施設名 TEL03-5798-3969 FAX03-5798-0320



- ※ 上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	子供の絵画展示会視察・三重テラスの入込客の変化などを調査					
日程 及び 行き先	平成 25 年 11 月 20 日 ~ 平成 25 年 11 月 21 日 静岡・東京 都・道・府・県 中央区 (郡) 熱海 市・町・村 (行き先の名称) MOA美術館・三重テラス					
支出内訳	1 旅費					58,160 円
	(運賃等1	近鉄 (津⇄名古屋)				3,700 円)
	(運賃等2	JR (名古屋⇒東京) 乗車券				6,090 円)
	(運賃等3	JR (名古屋⇒熱海) グリーン				7,250 円)
	(運賃等4	JR (熱海⇒東京) グリーン				4,350 円)
	(運賃等5	JR (東京⇒名古屋)				14,270 円)
	(自家用車使用	30 円	×	km	=	0 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	1 泊	=	16,500 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	2 日	=	6,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
(その他1					) 0 円)	
(その他2					) 0 円)	
(その他3					) 0 円)	

領収書No

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小 野 欽 市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成25年11月20日～11月21日 MOA美術館・三重テラス	
調 査 の 目 的	子供の絵画展示会視察・三重テラスの入込客の変化などを調査	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成25年11月20日～11月21日 ◎熱海のMOA美術館において開催されている全国子供絵画展示会を視察し、同時に、MOA美術館の持つ能楽堂を拝見することが出来た。子供絵画展示会は、毎年夏に全国で行われる子供絵画コンクールの成績優秀者の作品を一堂に集め、展示するもので大変すばらしい作品がそろっていた。三重県においても、約300点の応募の中から選ばれた作品が展示されていた。子供達の可能性を育て、大きく成長させることの大切さを感じた。 また、能楽堂は、多言語の通訳の出来る設備が施されており柱を天井に引き上げることが出来る設備が整ったもので驚いた。美術館の建設様式も、熱海の景観を如何に見せるかに腐心された立地であり、建設であり、訪れるものを飽きさせない気遣いがある。 ◎午前中に三島から東京に移動し、「三重テラス」にて入込客の変化や販売物品の良しあし、周辺の様子等について調査した。 「三重テラス」に売られている品物が価格としては、少し値が張るものが多いのが気になる。また、「三重県」「遷宮」ということが強調されていて、買回り品としては少し検討の余地があるように感じられた。また、2階のフロアーの活用については「誰でもいつでも待ち合わせに使える」ようにしているためか、「三重」に関係のない人がゆったりとパソコンを叩いていた。このようなことで、入場数や、売上額の評価だけで投書も目的に合致するかどうか難しい。 ◎東京の企業関係者でこれまで三重県に住まいをした経験者や三重県に進出している企業関係者（10名）を集めて2時間「三重テラス」や、三重県のもの創りについてを三重県庁から持参した資料を基にPRさせていただいた。	

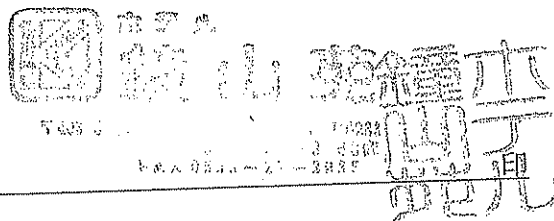
(参考様式第2)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小野 欽市
宿 泊 日	25 年 / 1 月 20 日から / 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

25 年 / 1 月 20 日



宿泊施設名

- ※ 上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

8290

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	「三重県の農地集約事業」について懇談					
日程 及び 行き先	平成 25 年 12 月 26 日 ~ 平成 25 年 12 月 27 日					
	東京	都・道・府・県	千代田区	(郡)	市・町・村	
	(行き先の名称) 衆議院会館					
支出内訳	1 旅費					54,740 円
	(運賃等1	近鉄 (津⇄名古屋)				3,700 円)
	(運賃等2	JR (名古屋⇄東京)				28,540 円)
	(運賃等3					0 円)
	(運賃等4					0 円)
	(運賃等5					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	km	=	0 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	1 泊	=	16,500 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	2 日	=	6,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
(その他1					) 0 円)	
(その他2					) 0 円)	
(その他3					) 0 円)	

領収書No

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小 野 欽 市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成25年12月26日～12月27日 東京の衆議院会館	
調 査 の 目 的	「三重県の農地集約事業」について懇談	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成25年12月26日～12月27日 ◎午後5時より、東京の衆議院会館、川崎二郎事務所において「三重県の農地集約事業」についての説明を、川崎二郎代議士に行った。これは、これまでの三重県の農地や関連する都市開発について中央の農林省や国土交通省との調整がうまくいかないことが多いと国会議員からの指摘があったり、中央省庁からの意見が散見されたために、特に、南海トラフ大地震への対応から、津インター周辺の土地活用が進まないことでのトラブルもあり、課題になっているために、津市の農地集積の考え方について整理し、同時に、三重県への誤解があることへの説明を行い、今後継続的に進歩させるために国、三重県、地域が緊密に調整を図ることを確認した。	

(参考様式第1)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小 野 金 市
宿 泊 日	平成25年12月26日から / 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

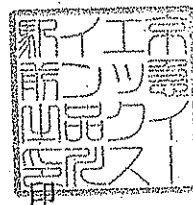
25年12月27日

〒108-0074 東京都港区高輪3-13-3 シナガワゲース内

京急EXイン 品川駅前

TEL03-5798-3969 FAX03-5798-0320

宿泊施設名



- ※ 上記様式は、政務活動用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	名護市の子育て支援についての調査・沖縄平和祈念公園視察					
日程 及び 行き先	平成 26 年 1 月 8 日 ~ 平成 26 年 1 月 10 日 沖縄 都・道・府・県 (郡) 那覇・名護・糸満市・町・村 (行き先の名称) 名護市役所議会事務局・沖縄祈念公園・沖縄県立博物館					
支出内訳	1 旅費					81,800 円
	(運賃等1	高速船 (津⇄セントレア)				4,800 円)
	(運賃等2	航空運賃 (セントレア⇄那覇)				35,000 円)
	(運賃等3					0 円)
	(運賃等4					0 円)
	(運賃等5					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	km	=	0 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	2 泊	=	33,000 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	3 日	=	9,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
(その他1					0 円)	
(その他2					0 円)	
(その他3					0 円)	

領収書No

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小 野 欽 市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成26年1月8日～1月10日 名護市役所事務局・沖縄祈念公園・沖縄県立博物館	
調 査 の 目 的	名護市の子育て支援についての調査・沖縄平和祈念公園視察・沖縄県立博物館視察	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成26年1月8日～1月10日 ◎1月8日午後、名護市役所議会事務局にて名護市の子育て支援について調査。 名護市では、現在は公共の保育園を増加させている。待機児童なしを目指し今年度また公立保育園を増設する予定。名護は沖縄県北部に位置し、産業は主に観光・農業に集約される。そのために、公共での仕事が一大産業になっており経済力は疲弊している。若年労働者は、名護以外の地域に仕事を求めることが多く、保育園の増設が期待されている。 しかし、これまでの住民が市役所を訪れても、市役所内部の人にはわかることが、一般にはどこで相談していいのかが職務分掌が分かりづらかった。そこで、役所内部を誰が相談に来てもわかるように、ワンストップサービスが受けられる配置に変え業務効率も高めた。現状では、それほどのクレームも出ていないとの事。しかし、市内の建設業等では、ここ3年余り余裕のある企業はなく、民間には公務員に対する不満が高まっている。近隣も同様に、雇用の安定が望まれていると実感した。 ◎1月9日、糸満市にある沖縄平和祈念公園の「三重の塔」を視察した。この「三重の塔」については、昨年11月鈴木知事も三重県遺族会の有志の皆さんと訪問している。建設後の幾度かの修復もあったが、「三重の塔」の石積みにはヒビが入り、灯籠の傷みは気になる。さらに、各慰霊団が持参される祈り鶴をお供えする場所もなく、大変に寂しい思いをする。このことについては、昨年知事訪問時に、同行する人に伝言したものしっかりと伝わらず、「三重の塔」の紹介のホームページには、7年前の野呂前知事の写真が載っているような三重県の対応であった。悲惨な戦争体験を次の世代にどのように伝えればいいのかを考えながらこの「塔」の修復については、平成25年度2月度県議会本会議で質問しようと心に誓った。 ◎本年4月19日 三重県立博物館がオープンするのに合わせ、沖縄県立博物館を視察した。この博物館は沖縄の新都心の中心にあり、県立美術館の一体として整備されている。外観は今帰仁のように沖縄独	

調査概要等	特の形を構造しており、予算的には国の沖縄振興費が潤沢に使われているために、三重県のそれとは比較にもならないが、コンセプトとしては、沖縄のイメージを大切に「琉球から沖縄へ」「海」に囲まれた地域、アジアにおける沖縄の位置、風俗、習慣などが解りやすく展示されている。三重県「MIEMU」と同じ企画者による提案設計だけに、両者の比較を楽しみにしている。 また、館内にあるミュージアムショップは、委託で運営されているが、物販は充実しており買い物の楽しさもあり、2階にはゆったりとしたカフェもオープンしていて和ませる空間もある。
--------------	--

(参考様式第1)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小野 敏市
宿 泊 日	26 年 1 月 8 日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

26 年 1 月 9 日

沖縄県名護市字山入端247-1
ホテルリゾネックス 名護
TEL (0980) 53-8021

宿泊施設名



- ※ 上記様式は、政務活動用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

(参考様式第1)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	山崎 敏市
宿 泊 日	26 年 1 月 9 日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

26 年 1 月 10 日

ホテル ロコア ナハ
沖縄県那覇市松尾1-1-2
TEL 098-868-6578
FAX 098-868-6521

宿泊施設名



- ※ 上記様式は、政務活動用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	「ベトナム大使館主催 平成26年度新春の集い」参加					
日程 及び 行き先	平成 26 年 1 月 28 日 ~ 平成 26 年 1 月 29 日					
	東京	都・道・府・県	渋谷区	(郡)	市・町・村	
	(行き先の名称) ベトナム大使館					
支出内訳	1 旅費					35,620 円
	(運賃等1)	近鉄 (名古屋⇒津)				1,850 円)
	(運賃等2)	JR (東京⇒名古屋)				14,270 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用)	30 円	×	km	=	0 円)
	(宿泊費)	16,500 円	×	1 泊	=	16,500 円)
	(政務雑費)	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等)					0 円)
	(手土産代)	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1)					0 円)
	(その他2)					0 円)
(その他3)					0 円)	

領収書No

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小野 欽市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成26年1月28日～1月29日 ベトナム大使館	
調 査 の 目 的	「ベトナム大使館主催 平成26年新春の集い」参加	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調 査 概 要 等	平成26年1月28日～1月29日 ◎渋谷区元代々木のベトナム大使館において「ベトナム大使館主催 平成26年しんしゅんの集い」に参加した。 当日は、島田佳和衆議院議員（三重2区選出）と同行し、懇談会に参加したが、中で二階衆議院予算委員長や、小野寺防衛大臣とベトナムへの支援のあり方について討議した。二階議員からは、「鈴木知事とともにしっかりやってほしい」との話もあった。 二階議員は、日本・ベトナム友好議員連盟会長でもあり、支援の方法についてかなり詳しくお考えのようである。また、小野寺防衛大臣は東南アジアにおける日本を取り巻く防衛政策の観点から、ベトナムの重要性を認識されており、今後の緊密な連携についてのお話があった。日・越国交樹立40周年を過ぎさらに深い両国のつながりを築くために、今後も最大限の努力をしていくという両者の意気込みが感じられる会合だった。	

(参考様式第1)

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	小 野 金 市
宿 泊 日	26 年 1 月 28 日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

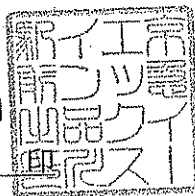
26 年 1 月 29 日

〒108-0074 東京都港区高輪3-13-3 シナガワゲース内

京急EXイン 品川駅前

TEL03-5798-3969 FAX03-5798-0320

宿泊施設名



- ※ 上記様式は、政務活動用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。
- ※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小野 欽市			
用途	ベトナム産業に関する調査					
日程 及び 行き先	平成 26 年 2 月 4 日 ~ 平成 26 年 2 月 7 日 ベトナム 都・道・府・県 (郡) ハノイ市・ヴィンフック省・ハーナム市 市・町・村 (行き先の名称) ハノイ市内マーケット・ヴィンフック省内農用地 他					
支出内訳	1 旅費					229,500 円
	(運賃等1	高速船 (津⇄セントレア)				4,800 円)
	(運賃等2	航空運賃 (中部国際空港⇄ハノイ)				140,000 円)
	(運賃等3					0 円)
	(運賃等4					0 円)
	(運賃等5					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	km	=	0 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(宿泊費1	17,200 円	×	3 泊	=	51,600 円)
	(宿泊費2	0 円	×	0 泊	=	0 円)
	(宿泊費3	0 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	0 日	=	0 円)
	(政務雑費1	2,800 円	×	4 日	=	11,200 円)
	(政務雑費2	0 円	×	0 日	=	0 円)
	(政務雑費3	0 円	×	0 日	=	0 円)
	(加減額1	中部国際空港施設使用料				2,500 円)
	(加減額2	ハノイ空港税				2,600 円)
	(加減額3	燃料サーチャージ				16,800 円)
	2 付随する経費					16,100 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1	自動車借上げ代及び通訳代				) 14,000 円)
	(その他2	発見手数料				) 2,100 円)
(その他3					) 0 円)	

領収書No

22900037

政 務 活 動 報 告 書

旅 行 者 職 氏 名	小野 欽市	
調 査 日 程 及 び 調 査 先	平成26年2月4日～2月7日 ハノイ市内マーケット・ヴィンフック省農地地域・ハーナム省住友電装ハノイ工場・ハノイジェットロ	
調 査 の 目 的	ベトナム産業に関する調査	
経 費 内 訳	別添「旅費等支出計算書」のとおり	
調査概要等	平成26年2月4日～2月7日 ◎ハノイ市内にあるゴージェン市民マーケットを視察した。このマーケットには旧正月のためか中国製と思われる子供服やカバン、また野菜、果物、香草、生きている鳥、魚、貝、豚、蛇、乾麺などが簡易なテントが張られた路地を中心にした市場に並べられている。野菜などは新鮮なものが多いが、肉だけは市場の中でも場所を離しているものの、日本で騒がれている鳥インフルエンザなどは、あまり気にする様子もなく、日が射して気温が上がる中で非衛生ではないかと気になるほどであった。バイクが足代わりのベトナムでは、一般の買い物客がバイクで立ち寄り気軽に買い物をしているが、日本人には馴染みにくい光景である。 ◎ヴィンフック省の農業地域を視察した。ベトナムは社会主義国のために、農業者は皆一軒につき約360㎡の農用地を国から借りて農業に従事している。そのためさらに広い土地をと考える時には、同様の地区内での貸し借りを自ら調整する必要がある。地区には地区委員があり、政府や省が決めた内容であっても、地区委員長に決議権があるため事業進捗は手間取ることが多い。 また、圃場としての整備には、ほとんどが手仕事で行われることが多いため、農業に従事する住民が少なくなっているのも事実。さらに、農業用肥料や農薬は中国製の物が多く、連作はできにくくなっている。水利は余りよくはないし生活排水と分別がされていないことが多いために、作物の収穫にも影響がある。 この国が本格的に近代的な農業を考えて行うことになれば、大変な国力を持つことになるだろうと感じると西場議員は感想を語っている。 ◎住友電装ハノイ工場を視察した。住友ハノイ工場はハノイ市から約45キロの地点にあり、敷地10万㎡に近代的な工場を2棟建設している。2棟を合わせて48000㎡の中で主にハーネスを製造する。この工場が立地するハーナム省は人口が約82万人でその90%が農業従事者で	

調査概要等

あるために、労働力は募集すれば十分賄える。また、省知事が非常に日本企業に理解があるために、仕事はしやすい環境にある。

従業員数はベトナム人従業員8240名でそのうち95%を女性が占める。大半がバイクでの通勤で他はバス通勤。

賃金は平均160～170米ドルで（ベースは120米ドル）地域手当として50万BDを支払っている。これは、タイにおける賃金の約二分の一である。国民性として識字率が高く、「説明すれば働きは上昇する」ために、労使の非常にいい関係を維持して、生産効率を上げることにしている。従業員には、はじめ10日間教育センターで研修を行い、その後現場での従事になる。従業員の中で、リーダーや班長を決めお互いにベトナム人同士で助け合って稼働できるようにしている。また、よく言われることであるが、ベトナム進出企業は従業員に昼食を提供するのが本当だと言われ当工場もそうしていた。衛生的な食堂を備えており、一人一人にロッカーを与えている。また、年に一度は全従業員を対象に、旅行も行っている。

「明るく、元気に、一生懸命」のスローガンのもと南部輝明所長と山添慎二さんのお二人にご説明頂いた。

今、日本の自治体からのベトナムとの連携についてや、企業からはベトナムへの事業進出についての相談が多く、かなりハナム省への投資や進出について寄与している。このロンファン第2工業団地には現状29社が立地し、うち22社が日本からの企業になっている。

ハノイ市にあるジェットロに川田所長を訪問させていただきベトナムや東南アジアにおける企業進出等についての話を伺った。

ジェットロ・ハノイには、ベトナムに進出しようとする企業団体向けに、ブースを準備しており3ヶ月間無料で貸し出しをしている。

2012年以來ベトナムへの日本の中小企業からの投資案件が増加している。それは、第一のブームが1990年から第二のブームキャノンが進出した2000年からで、2010年から現在はリーマンショック以降のブームになっている。現在は東急建設がホーチミンでまちづくりを担っており、ブリヂストンがハイフォン港の開発を手掛けている。

ベトナムのGDPは2013年が2000米ドルでインドネシアの10年前と同じ状態である。経済から考えるとGDPが3000米ドルを超えれば車を所有するようになる。現状から考えると30年すれば日本と同様になる。また、タイよりもベトナムは以心伝心の趣があり日本人には馴染みやすさがある。

生活面は「スマホはあるが、冷蔵庫はない」状態で、酒は何でもストレートで飲むし、水はよくない。従って、日本のように、氷は使えない。人口は、綺麗なピラミッド型になっているが、医療面での不安があり、平均年齢は45～47歳になる。進出企業の社員の医療をどのように担保するかは日本企業にとっては難しい問題である。

調査概要等

企業進出における問題点は投資案件での税優遇面が弱いことと、法律の未整備で安心して投資していかどうか心配されている。また、手続きが複雑な面がある。日本とベトナムでの法律の整備が急がれている。さらに製品の流通・配送面での人的整備をしっかりとしなければならない。

ベトナム近代化のための6大事業として、自動車・自動車部品・環境・農業・食品加工・造船を選択している。これら産業の企画進出には、ベトナム側も熱意を持っている。

現状では、インフラ整備に時間が掛かりすぎているため、日本の技術移転が急がれる。などの現状分析を伺い、今後は日本からのアジア進出のベースになりうるとの認識をご紹介いただいた。

領 収 証

小野 鋭市 様

No. _____

★

¥ 164,000 -

但し

H26年 1 月 16 日 上記正に領収いたしました



内訳

振
込
額

消費税額等
(%)

TRAVE LABO

株式会社 トラベルラボ

〒514-0016 津市乙部2017-1
TEL. 059-221-7000 FAX. 059-225-9028



593954M

22900041

請 求 書

No

2014年1月14日

小野 欽市 様

毎度ご利用下さいまして誠に有り難うございます。
下記のご請求申し上げます。

TRAVE LABO

株式会社トラベルラボ

三重県知事登録旅行業2-269号
総合旅行業務取扱管理者 鶴飼一夫

三重県津市栄町3丁目263徳田屋ビル

059-221-7000
059-225-9028 FAX

二 請求金額 164,000 円

		担当者	
--	--	-----	---

[illegible]

年 月 日までご入金お願いします。
振込手数料はお客様のご負担でお願いします。
お振り込みは下記の取引銀行にお願いします。
百五銀行 本店 普通 971665

22900042

様式第一

宿 泊 証 明 書

宿泊者氏名	KINICHI ONO
宿 泊 日	2014 年 2 月 4 日から 3 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2014 年 2 月 7 日



宿泊施設名

印

※ 上記様式は、政務活動用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。

※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先指定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

自民・みらい・ベトナム訪問団 様

PAID

金、70,000-

但、2/4 ~ 2/7 1人1人研修料 自動車借上代及公
通訳代 等

平成26年2月7日



70,000 円 ÷ 5人分 = 14,000 円

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 04 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年4月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900045

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 05 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年5月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900046

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 06 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年6月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900047

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 07 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年7月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900048

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 08 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年8月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900049

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 09 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年9月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900050

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 10 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年10月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900051

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 11 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年11月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900052

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 12 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成25年12月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900053

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 01 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成26年1月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900054

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 02 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成26年2月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900055

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 03 月 15 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 法人会費 平成26年3月分	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

領 収 書

小野 欽市 殿

¥120,000

2013 年 4 月 分 ～ 2014 年 3 月 分 法人会費 再発行

(注) 消費税の対象外のため仕入税額控除はできません。

上記の通り領収いたしました。

平成 26 年 6 月 17 日

2014 年 6 月 17 日



22900057

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 01 月 20 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 負担金			
使途用途	用途1 会費	10,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,000	×	100%	= 10,000 円
根拠					

22900058

振替払込請求書兼受領証

口 受 記 号 番 号	※ 0 0 8 2 0 - 5					※ 通常払込 料金加入 者負担
	※ 1 7 1 0 3					
加 入 者 名	※ 三重県農業会議					
金 額	千	百	十	万	千	百
	※			1	0	0
ご 依 頼 人	※ 小野 欽市 様					
料 金 備 考	日 附 印		26-01-20 三重県庁内 郵便局			
			(22270)02 N91380002			

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

22900059

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 08 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 需用費			
使途用途	用途1 プリント代				1,159 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	1,159	×	100%	= 1,159 円
根拠					

22900060

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 09 月 20 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 調査研究費	支出科目 需用費			
使途用途	用途1 プリント代				2,980 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	2,980	×	100%	= 2,980 円
根拠					

22900061

領 収 証

No. 年 8 月 29 日

小 野 様

27,115 円

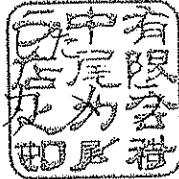
但

上記正に領収いたしま

有限会社

中尾

代表取締役



本店 津市丸之内8-8 (中電前)
TEL 059-225-8188 (代)

領 収 証

No. 年 9 月 30 日

小 野 様

27,980 円

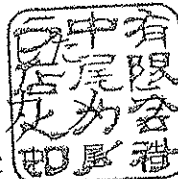
但

上記正に領収いたしま

有限会社

中尾

代表取締役



本店 津市丸之内8-8 (中電前)
TEL 059-225-8188 (代)

費報広聴広

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 03 月 31 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 需用費		
使途用途	用途1 活動機関誌代	360,696 円		
	用途2	0 円		
	用途3	0 円		
	用途4	0 円		
	用途5	0 円		
支出金額	使途用途合計	360,696	× 75% =	270,522 円
根拠	4ページのうち、1ページが後援会の内容のため1/4で75%とする。			

22900064

領 収 証

№ 000580

26 年 3 月 31 日
三重県議会議員
小野 欽市 様



金額	百万	千	円
	4	360	696

上記金額領収いたしました。

但し「新刊」印刷費として。



オリエンタル印刷株式会社

代表取締役 松岡 祐司

〒510-0304

三重県津市河芸町上野2100番地

電話 059-245-3111(代表)

FAX 059-245-1177

	百万	千	円	期日
現金	4	360	696	
小切手				
振込				
手形 (期)				
相殺				



2014年3月号



5月から県議会自民・みらい会派の政策担当者の大役をいただき、通年議会の中で、ほぼ毎日議会に通うような日々を過ごしています。また、議会で代表者会議と議会運営委員会にも参画させていただいており、農林水産・生活環境常任委員会、予算決算常任委員会理事会和合させて充実した経験をさせていただきました。11月には予算決算常任委員会（参議院質疑）に登壇し、本年2月度本会議に

は1時間質疑をさせていただきます。わたしは、やはりライフワークが「教育」部門でもあります。地元の白塚・河芸の堤防改修事業は川崎二郎衆議院議員のお力を得て昨年11月に「津市北部堤防改修事業推進協議会」を立ち上げることができ、これまで手つかずであった「堤防改修」に着手することが出来ました。さっそく、平成25年度中に堤防のボーリング調査費を付けることが出来ましたのも、東京での川崎代議士のお力添えて国土交通省の協力があつたればこそであります。今後は、今年中盤には、さらに予算の増額をと考えております。国と三重県、さらに津市が真剣に取り組まなければ、南海トラフ地震への備えはできません。事業進捗には河芸か

今年は30年に一度といわれるほどの大雪でした。現在、工事継続中の美里バイパスは、今年度中の拡幅工事が終了した段階で、美里地域の皆さんのご理解をいただき、次に片田バイパスの測量設計に取り掛かります。大変おきな工事になりますので、ロスのないように進捗しなければなりません。地元のみなさんには、是非とも、ご理解をお願いします。一昨年夏の水害で安濃町地内の出水が皆さんに不安を与えてしまいました。今、安濃川の堆積土砂の撤去をしており、香良洲地内の避難場所造成のために作業が急がれています。また、香良洲大橋の付け替えは、仮橋をかけずに工事を進めることになり、今年度から基礎調査に入っていきます。子供たちの通学時間には配慮しながらしかし、多くのトラックが行き来します。地域のみなさんには、ご不便をおかけしています。

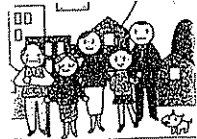


さて、我が国は昨年当初からの國の大型補正予算が組まれたことや、アベノミクスの3

事業を進捗させるにあつて企業側は一銭でも多くの金額を事業に費やしたいものです。三重県の規定は、業務委託が決定して企業側に通知が届いたら速やかに、条件として補償金を先に三重県に納めなさいと求めています。これは、過去において導入預金として民間金融が指摘された問題になつた制度と同じ発想であります。また、今から10年ほど前に、公共事業の前払い金を受けて計画倒産する企業が頻発したころの予防策がまだ残っているとしか思えません。

私は、是非この点は、国への働きかけで「しなければならぬ条項」をせめて「できる条項」に変更していただくようお願いをいたしました。

また私は、今回制定される三重県中小企業・小規模企業振興条例での金融支援での金利は当然市中金融機関のそれよりは当然、低く設定するべきと提案し、三重県からは、市中金利より安い設定で考えているとされました。



三重県の総合交通政策について

今年新年早々、1月3日の新聞報道でリニア新幹線が亀山を駅として使用するということなれど、三重県が希望しながら明確にならなかったことが、今回のJR東海の発表で示されたことが私にとっては、いいお年玉に感じました。

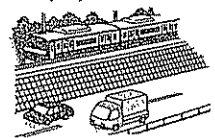
本来、三重県が、今から5年ほど前に明確にリニア新幹線の操車場候補地として亀山の名称を出していたら、岐阜県中津川市に抜かれることも無かったのにも思います。2027年のリニア東京名古屋間の開業に向けた事業が、今回の亀山の駅設置決定でさらに近いものになってきました。ただ、私は地下駅だと考えていましたので、地上駅の設置ということになって却ってよかったのかと感じています。

さて、これからは、リニア新駅で亀山に人・もの・金・情報が集まるにおいてこれを如何に三重県の発展につなげるか真剣に考えていかねばなりません。このチャンスを生かすためにも、三重県の総合的な道路政策をしっかりとものに作り上げなければならぬと考えます。ここ2、3年は三重県で光る道路政策は、どちらかというと中南勢に偏り整備がなされてきました。もう間もなく紀勢自動車道熊野尾鷲道路も開通します。また、中勢バイパスは平成27年3月には、2年余り遅れましたが松阪から津市三行間が開通します。また、わずかですが、この3月には中勢バイパスの鈴鹿野町で一部供用されます。

しかしながら、鈴鹿市内の北勢バイパスは、進捗が大幅に遅れ、鈴鹿道路については、やっとルート決定のための住民によるワークショップが開催されたところと伺っています。

さらに、南部地域から流入する伊勢自動車

道・近畿自動車道名古屋大阪線・近畿自動車道名古屋神戸線の6本線が2本に収縮する混雑を解消するための東名阪改良については計画がどうなっているのかも明確ではありません。



このように、三重県の発展を支える基盤でもある道路事情については、県事業の最上位に位置づけし展開していかなければならないと存じます。今後は、新名神自動車道の延伸と植インター設置、あるいは東海環状自動車道の早期整備など、いま遅れが目立つ三重県北西部の道路事業を如何に進めるかを計画にまとめねばなりません。

リニアと道路を結び、三重県の発展のために県政が一致団結すべき時が来ています。

公共事業について

県民の命を守る取り組みのうち、特に県土整備・農林水産両部に関わる工事等発注について、最近の工事入札の不調が度々繰り返されることに因り、来年度予算を執行するにあたって特に注力していこうとする点についても質問しました。

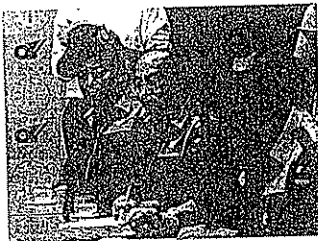
東京都における築地市場の建設工事の不調をはじめ昨年津市のサオリーナ（仮称）いわゆる三重県産業振興センターを総合的なスポーツ施設に改築するための入札が2度に行われ不調となっています。また、斎宮歴史博物館についても不調になり予定されていたイベントには間に合わなくなっており、また、桑名市における命に係わる病院建設工事でもそうであります。

このように、東日本大地震からの復興にむけた工事が本格化し、また、アベノミクスの成長に向けたシグナルに呼応して、さらに

は、国土強靱化プログラムへの期待もあり、今、東北地方や首都圏をはじめとして日本各地において大型工事が予定されることになり、建設資材や、人員特に技術を持った人不足が言われています。

価格が合わない、工賃が低い、業者がいないう等聞かなくてはならない。一時のバブルを思い起こすような話ばかりであります。しかしながら、公共工事は、民間工事とは違って、資材の高騰や、人件費の上昇にそう簡単に合わせられるとも思いません。

なので、今後の発注については特設の配慮が必要に思っています。三重県では、これらの指摘を受けて、資材調達、発注時期の分散化等、国土交通省の指導や、建設業者の動向を勘案しながら、すでに今年度途中から、単価の見直しや、工事発注の時期の分散化、工事金額の多寡を調整しており、今後の公共工事への考え方も整理をしていくと答弁しました。



台風18号災害対策会議にて

学力の向上について

三重県では、過去2年間にわたって学力向上についての研究を行ってきました。やつと、平成26年度からは、基礎学力の定着や向上のために、施策として、具体的に向き合うことになったのかなと考えます。

これは、福井県や、秋田県での研究の成果としての三重県独自のテスト問題を作成して子どもたちの学力の質の向上を図り、土曜授

業についての研究を行って効果的な三重県全体で取り組むことが出来るツールを考えることに踏み出し、何とかして学力向上を成し遂げたいという意思の表れかと思いますが、三重県が時間をかけて研究をしていることに多くの保護者の皆さんの期待を集めていただけない、施策がこの程度かと残念でなりません。昔は、学校の先生たちはすでに自分たちで宿題をかんがえながらカリ版で原稿を起し、学級で子どもたちに渡して自習の教材に使っていました。

また、10年程前、我が国の学習指導要領が改正され、ゆとり教育が始まってあります。その2年後からは、すでに、津市立中学校の一部では、学校管理者である校長・教頭が毎週土曜日午前中に希望者約40名程だけではあります、学校での自習の時間を確保して少ないながら学力の定着に努力を続けています。

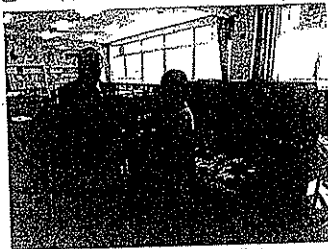
この取り組みは、その後三重大学の学生の実習研究の協力を得て現在も継続しています。津市立一身田中学校は平成23年度には、地域のボランティアや学生での授業の補修を行っていることで文部科学大臣表彰を受けております。この一身田中学の取り組みは、当時学校の荒れが非常に心配される中で、教員が放課後自習の時間を作り始めたのがきっかけになっています。

このように時をおかずとも、学力の向上をするための研究モデルは三重県内にあるにもかかわらず、この2年間三重県教育委員会が貴重な時間と費用をかけて研究をしてきたのは、もうすでにやるべきことはわかっていたはずであると思えますので、後は如何にして実効あるテストや学習指導を三重県内一円に普及できるかです。

この時に、三重県教育委員会は、三重県教職員組合との「労働についての覚え書き」など、なぜ、今、文書を交換してまで学校教員

の職務と時間を守ることをただけを重大視して、さらに、その通達を各市町の教育長に学校長へと徹底させ、各市町の学校現場にまで待ちこむことを許す必要があるのか？学校長は管理権限を持っているだけで、雇用の協約を結ぶ権限はないはず。このような県教委の考え方は到底理解できないところがあります。

さらに、今回、三重県教育委員会が教育現場での英語教育の定着・振興を図ることを目的に「レゴ」という教材を活用することを決め、2月27日「レゴ」との包括協定を締結されました。



南立誠小学校図書への贈呈

が、今回、この締結にあたり何時ごろから、どの部署で、どのような検討がなされて、今回の決定に至ったのか？県内での教材とすれば、一般の保護者への影響も大きく恣意的な決定はされないとは存じます。また、県内私立学校では、教員が手づくりでカードを準備しながら生徒たちとの授業にのぞみ、英語の教育をしていることを勘案しても今回の決定が特別なものに感じざるを得ません。

また、知事の記者発表では「私が、レゴで学んだ経験もあり、何しろ、私が好きだから」と表明されていますが、この発言から類推するとこのレゴ社との包括協定は、知事の思い入れを県教委が押し盛り言わば随分のよい状態に達したにまで至ったように感じます。非常に違和感のある決定で、現場の教育委員会はどのように取り組むのか混乱していました。レゴのホームページには今年4月

以降の活動として日本国内の教育委員会等と取り組みを広げたいと計画しているものを、三重県は、先んじて包括協定を結んでしまいました。通常の契約行為とはかなり違う随契に近いやり方です。

「三重の塔」修復について

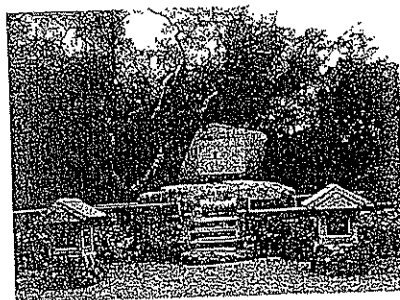
鈴木知事は、昨年11月12日に野呂前知事の参列以来8年ぶりに、沖繩県糸満市にある摩文仁の丘の平和記念公園内の「三重の塔」を三重県遺族会の皆さんと訪れ、慰霊式に臨みました。

時あたかも、終戦後68年が経過し県内に残るご遺族の皆さんも高齢化し徐々に減少していかれる中、また、昭和40年当時の田中寛三重県知事が三重県戦没者沖繩慰霊塔建立委員会の会長として尽力され「三重の塔」を建立され48年の歳月が過ぎた昨年に参拝されたことは、現在の日本や我が三重県の実情や平和を考える時に、ご遺族の皆さんとともに感慨深いものがあります。

さて、私は、平成13年度津市PTA連合会会長として、「第二次大戦時に国内唯一の戦闘が行われた沖繩現地の状況、また文化と自然、さらに平和を考え、体験するために」津市の子供たち約60名をこの年のお正月の連休を利用して2泊3日の研修に参りました。その研修行程にはこの摩文仁の丘での参拝やひめゆり学徒隊の記念館での講話等を含み、子どもたちの心に少しでも戦争の悲惨さや、平和の尊さを理解してもらえ工夫をしております。また、「三重の塔」やひめゆりでは折り鶴をお供えしてきています。その後津市においては、市内中学校の半数が修学旅行先に沖繩を選挙してきています。

さて、今回知事が「三重の塔」を参拝されたとのお話を伺ったとき、この機会に是非

知事には「三重の塔」の現状をご確認していただき、間もなく迎える終戦70周年・建立50周年に合わせて塔の周りの痛みが激しい石積みや、他県にはあるものの三重県の塔にはない折り鶴のお供え場所の整備等建立された時に比べても費用も極少なくて済むものの、この機会を逃しては今後難しくなることが安易に想像できる事業の検討を、知事の鋭い感性に訴えるべく関係者に申し上げておりました。



三重の碑

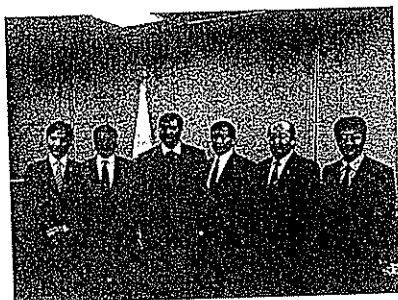
今ここで知事に敢えて申し上げたいのは、この「三重の塔」の管理を三重県健康福祉部でしていただいていることに感謝申し上げながらですが、修復についてのご検討を是非していただけないか、また、知事という公職であることも考慮して何らかの形で実行委員会を立ち上げていただくなどお計らいをお願いしたい旨質問しました。

当局からは、現状の確認と三重県遺族会等の関係者のみなさんともよく検討したいとの前向きな回答でありました。

来年度は、第2次世界大戦が終結して70年になります。是非この時期に、改修していただきたいと祖父がニューギニアで戦死している遺族の孫にも当たる私も強く希望したいと存じます。

三重県・ベトナム友好協会 設立 そして今後

私は、昨年6月、鈴木三重県知事や多くの来賓が参列する中で、三重県・ベトナム友好協会を設立し会長に就任しました。昨年から動きの中では、「何とか三重県の工業技術や農業技術の支援をベトナムへ」とのベトナム政府からの要請もあり、具体的な環境と農業の開発プランを我々から提案し、それに沿った会議をフン駐日ベトナム全権大使やチンベトナム・クアンニン省共産党第1書記と何度も重ねてきました。今回、平成26年3月16日には3日間の予定でベトナム社会主義共和国サン主席（共産党政権では、国を代表する立場）が来日しましたが、その随行の農業大臣と科学技術大臣から18日午前中に何とか三重県・友好協会会長に面談したいとの申し入れがあり、ニューオオタニでの面談・説明に臨みました。日本や、三重県の技術をベトナムの国民の生活に生かし、三重県民の力が普通のベトナム人の市民生活に活用されます。三重県には、四日市公害の経験があり、ベトナム市民生活の亜硫酸ガスの除去や、火力発電所の改修に企業の力が必要です。



三ツ矢外務副大臣とともに

伊勢神宮 ご還宮行事に参加

平成25年は伊勢神宮の20年に一度の還宮の年にあたり、7年前の「お木曳」に続いて「お白石持ち」に後援会有志の皆さん約100名とともに参加しました。暑い夏の日が照り付ける中、皆さんお元気に参加され、全体では、一年間で約1400万人が伊勢神宮を訪れていただきました。今年は熊野古道世界遺産登録10周年です。三重県をもっと売り込むためにも、観光入込客数を増やす工夫が求められます。



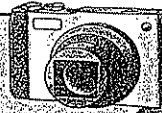
お白石持行事

後援会旅行のお誘い

後援会のみなさんにはいつもお世話になりありがとうございます。

昨年は、4月に比叡山へのバスツアーを行いました。今年は、黒潮踊る和歌山・マリーナ・シティーへのお買いものツアーを企画しました。

皆さんのご参加を是非お待ちしております。

黒潮市場(和歌山)
お買い物ツアー

◎ご旅行日

平成26年 6月22日(日)

◎ご旅行代金

おひとり 10,000円
(お昼懐石料理・入浴付)

◎募集人数

250名限定

※満員になり次第締め切らせていただきます。



〈旅行行程〉

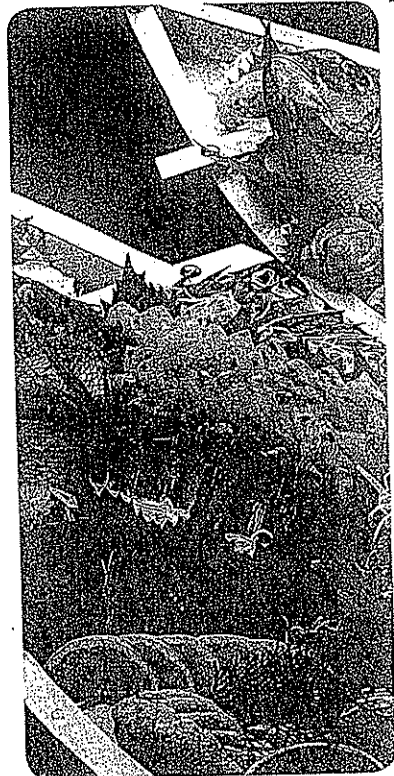
各地 — 関ドラ(集合) — 香芝SA — 紀ノ川SA —
(8:15)

中野酒造(試飲) — 紀州温泉 双子島荘(抽選会・昼食・入浴) —
(12:00)

マリーナシティ(買い物) — 海南IC —
(13:50)



関ドライブインにて解散・各地へ



誕生年月日 昭和29年6月2日

学歴 橋北中学校 津高等学校
慶應義塾大学法学部 卒業

主な経歴 三重県議会議員1期 当選
三重の教育を考える会 会長
津市議会議員5期連続 当選
自民党 津支部長
元三重県PTA連合会 会長
津市社会福祉協議会 評議員
元津市PTA連合会 会長
津商工会議所 議員
津地区保護司22年間経験

職歴 南小野仏壇店取締役

三重県議会議員

小野きんいち後援会

津駅前通り商店街振興組合 理事長
津駅前まちづくり協議会 会長
津市橋北地区青少年育成指導委員会 会長
津市子ども会連合会 副会長
南立誠地区子ども会 会長
南立誠地区社会福祉協議会 会長
万灯みたま祭り 会長
津市立橋北中学校同窓会 会長
日本聖公会 津聖ヤコブ教会評議員

〒514-0004 津市栄町3丁目240
電話・FAX 059-229-7733
E-mail: mie-onokin@za.ztv.ne.jp

三重県議会ホームページのアドレス: <http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>



小野きんいち

〈お申込み先〉
小野きんいち後援会
または 小野佛壇店へ
津市栄町3丁目240
TEL 059-226-15800
FAX 059-229-7733
〈締切〉
4月10日まで

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 03 月 31 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 需用費			
使途用途	用途1	活動機関誌配布代		417,648	円
	用途2			0	円
	用途3			0	円
	用途4			0	円
	用途5			0	円
支出金額	使途用途合計	417,648	×	75%	= 313,236 円
根拠					

22900070

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)
振込受付書

いよいよ、この「新刊」が、ついに出版された。これは、この「新刊」が、ついに出版された。これは、この「新刊」が、ついに出版された。

[illegible]

2015/09/23/3015

（義）振入殺取取盡

二、振込金受取書

いねがし

[illegible][illegible]

五銀行
*25.1

事務所費

22900073

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 03 月 31 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1	事務所賃借料 平成25年4月分～平成26年3月分			420,000 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	420,000	×	100%	= 420,000 円
根拠					

22900074

領 収 証		No. _____
小野 鐵市 様		平成 26 年 3 月 8 日
		
4/25.4日/分 ~ 4/26.3日/分 上記正に領収いたしました		
佛壇・佛具製造販売 有限 小野 佛壇 店		
内 訳	〒514-0004 津市栄町三丁目	
税抜金額	TEL (059) 店 26-5600	
消費税額(%)	FAX (059) 228-3843	

賃貸借契約書

第1条(合意)

賃貸人有限会社小野仏壇店(以下「甲」という)は、賃借人三重県議会議員小野敏市(以下「乙」という)に対し下記の建物(「本件建物」という)を賃貸し、乙はこれ賃借する。

記

所 在 三重県津市農町240番
名 称 有限会社小野仏壇店
構 造 鉄筋コンクリート造2階建ての1階部分(10平方メートル)と2階部分(64平方メートル)

第2条(使用目的)

- ① 乙は本件建物を事務所として使用し、その他の目的に使用してはならない。
- ② 乙は店舗(事務所)を原状のまま使用するものとし、店舗(事務所)または遺物の模様替えの必要を生じた場合は、あらかじめ甲の書面による許可を得て行ない、明け渡しの際は自費をもって原状に復するか或いは無償にて残置するものとする。

第3条(賃貸借期間)

賃貸借期間は平成25年5月1日より平成26年4月30日まで満3ヵ年とする。

第4条(賃料)

賃料は月額金3万5千円とし、毎月末日までにその翌月分を甲に持参または甲の指定する銀行口座に振り込んで支払うものとする。ただし、1ヶ月に満たない月の賃料は日割計算とする。

第5条(賃料の改訂)

賃料の改訂は物価、公租公課、近隣建物賃料の変動を勘案して、甲乙協議のうえ決定するものとする。

第6条(付加使用料)

乙は第4条の賃料のほかに付加使用料として下記料金及び費用を支払わなければならない。

- (1) 電気、衛生清掃費、冷暖房費
- (2) その他賃借物件の使用上賃借人の負担となるべき諸経費

第二條 第二事項

乙は次の行為をしてはならない。

- (1) 第三條に定めた目的以外を使用すること。
- (2) 賃借物の譲渡(担保提供その他これに準ずる場合を含む)、賃借物件の転賃(その他これに準ずる場合を含む)。
- (3) 名義のいかんを問わず、事実上第三者の使用に供すること。

第三條(修繕費の負担)

- ① 甲は、本件建物の本体の維持保全に必要な修繕を行なう義務を負う。
- ② 乙は、建具・造作、給排水施設、照明器具、壁等日常の使用によって損耗する部分につき修繕費用を負担する。
- ③ 費用の負担につき疑義のあるときは、甲、乙協議のうえ決定する

第四條(明け渡し)

- ① 本契約が終了したときは、乙は、甲と協議のうえ定めた期日までに自己の所有物を自己の費用で除去し、原状に復したうえ、明け渡す。
- ② 第四項の報告において、乙は何らの名目をもつても移転料、立退料その他これに類するものを請求しない。

第五條(損害賠償)

乙は故意及び過失を問わず本件建物に損害を与えた時は甲に対して損害賠償をしなければならない。

第六條(解約申し入れ)

乙の都合により本契約を解除するときは、3 カ月前に通告し、期間終了と同時に乙は完全に甲に事務所を明け渡すものとする。

ただし、右の場合に乙が賃料の3 カ月分を即時に支払うときは、即時に本契約を解除することができる。

平成 23 年 5 月 1 日

津市榮町3丁目240番

(貸主)

有限会社小野仏饅店

代表取締役 小野欽市

津市桜橋2丁目61番

(借主)

三重県議会議員 小野欽市

22900077

人 件 費

22900078

(参考様式第4)

雇 用 契 約 書

氏 名		生年月日	
現住所			
電話番号		緊急時の連絡先	

下記条件にて契約と致します。

雇 用 期 間	25年5月 / 日 から 26年5月 / 日		
就 業 場 所	津市栄町三丁目240		
職 務 内 容	三重県議会議員小野欽市政務調査活動補助		
就 業 時 間	不規則		
休 日	なし		
給与 (賃金)	月 給	円 (時 給	850 円)
給 与 支 払	月末	日締切	10 日支払
給与払込先			
	(口座番号)	(名義)	
上記契約期間満了をもって本契約を解消する。			

※契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。

平成25年5月 / 日

雇用者

氏名

小野 欽市

被雇用者

氏名

22900079

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 06 月 07 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1	5月分給与			79,050 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	79,050	×	100%	= 79,050 円
根拠					

22900080

勤務実績表 ()

月	日	曜日	時間帯	実働時間	備考
5	1	水	13:00~18:00	5	
	2	木	13:00~17:00	4	
	9	木	9:00~17:00	7	
	10	金	9:00~15:00	5	
	13	月	9:00~17:00	7	
	14	火	9:00~15:00	5	
	16	木	13:00~17:00	4	
	17	金	9:00~17:00	7	
	20	月	9:00~17:00	7	
	22	水	9:00~17:00	7	
	23	木	9:00~17:00	7	
	24	金	9:00~15:00	5	
	27	月	9:00~17:00	7	
	28	火	13:00~17:00	4	
	29	水	9:00~16:00	6	
	30	木	9:00~16:00	6	

計 93 x 850.

5月分 79050-

政務活動費

個人分

日付	平成 25 年 07 月 03 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1  給与	96,900 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	96,900	×	100%	= 96,900 円
根拠					

6 月 勤 務 実 績 表 ()

月	日	曜日	時 間 帯	実働時間	備 考
6	3	月	9:00~16:00	6	
	4	火	13:00~20:00	7	
	5	水	9:00~18:00	8	
	6	木	9:00~17:00	7	
	7	金	9:00~16:00	6	
	10	月	9:00~16:00	6	
	11	火	9:00~16:00	6	
	12	水	9:00~15:00	5	
	13	木	9:00~16:00	6	
	14	金	9:00~16:00	6	
	17	月	9:00~16:00	6	
	18	火	9:00~17:00	7	
	20	木	9:00~16:00	6	
	21	金	13:00~17:00	4	
	24	月	9:00~16:00	6	
	25	火	9:00~17:00	7	
	26	水	9:00~14:00	4	
	27	木	11:30~17:30	5	
	28	金	9:00~16:00	6	

計	114	
---	-----	--

$$114 \text{ 時間} \times 850 \text{ 円} = 96,900 \text{ 円}$$

22900083

